

第10巻 PDF 読本



山陰本線前編（京都～鳥取）

2024年4月8日 歩く鉄道作家 樫原 勉

<目次>

はじめに

- 第1章 山陰本線（京都～馬堀：営業キロ 18.1 km）・・・4
- 第2章 山陰本線（馬堀～園部：営業キロ 16.1 km）・・・11
- 第3章 山陰本線（園部～胡麻：営業キロ 12.9 km）・・・17
- 第4章 山陰本線（胡麻～和田山：営業キロ 71.9 km）・・・31
- 第5章 山陰本線（和田山～鳥取：営業キロ 111.3 km）・・・66

はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第五弾目として、東海道本線や山陽本線などに接続する、京都府・兵庫県・鳥取県を走る、本州西部にある山陰本線前編の旅（営業キロ 230.3 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 19 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

第1章 山陰本線（京都～馬堀）



関西同窓会

平成28年9月25日（日）、昨日出席した関西桜紫会（高松一高）の総会・懇親会のあと、山陰本線の馬堀から京都までの営業キロ18.1kmに挑戦する。東横イン新大阪本館を7時20分頃チェックアウトし、新大阪発7時43分の野洲行き（快速）に乗り、京都に向かう。茨木駅の少し手前で進行方向に向かって右手に最近開設した立命館大学茨木キャンパスの位置を確認できる。京都駅には8時20分着。



東横イン 新大阪駅



京都駅 保津峡駅

京都駅のコインロッカーに荷物を預け、京都駅8時48分発の園部行き電車で、馬堀駅に向かう。途中、鉄道つたい歩きでは立ち寄れない保津峡駅（9時9分）があった。デジカメで車窓から収める。馬堀駅には9時13分到着。駅員さんに国道9号線への道筋を聞いてか

ら、嵯峨嵐山駅を目指す。9時21分、亀岡牛の画像をデジカメに収める。府道402号線を歩く。9時41分、篠村八幡宮前を通過。9時55分、みどり生命の所在地と名前が同一名をもつ王子神社に出くわす。その先の国道9号線にぶつかる交差点(9時59分)が王子という地名であった。11時11分、王子橋を通過。



馬堀駅



王子神社 王子

10時26分、老ノ坂トンネル(225m:400歩)を通過。このトンネルは歩道専用。右側には車道専用が走っていた。10時35分、亀岡市から京都市となる。11時1分、京都駅行のバスが私を追い越して行く。川に沿って歩く。11時2分、大枝沓掛橋を渡り、国道を離れる。11時15分、京阪交通バス停の天蓋公園前を通過。



老ノ坂トンネル



古世谷川に沿って歩く。11時16分、塚原バス停前を通過。直ぐ傍に市立大枝小学校があった、11時24分、桂坂センター前バス停を通過。今歩いて通りは、桂坂南本通りとあった。市バスや京都バスを何台も見かける。12時1分、国道9号線に再度合流する。12時4分、檜原秤谷の交差点に到達。



東海自然歩道

松尾神社

松尾小学校界限

この近郊は檜原地区（かたぎはら）で、数年前東西交流会で「檜原」の地名を確認するために訪れたことがある。懐かしい限りだ。12時12分、檜原盆山交差点で京都大学桂キャンパスへの道筋があった。この交差点で信号待ちの方に「桂へ行ける」かの確認したところ、200~300m行った先の交差点を左折し、真っ直ぐ行くと嵐山方面に出るとのことであった。少し行った先に吉野家があったので昼食とする。15分位休憩する。この吉野家から直ぐ行った先の交差を左折する。狭い路地のような道を歩く。12時44分、今歩いている路は「東海自然歩道」とあった。12時54分、松尾小学校前を通過。12時58分、大きな幹の

前に到達。ここから道が広がる。13時10分、赤い鳥居の松尾神社があった。ここから嵯峨嵐山駅は遠かった。



天龍寺 嵯峨嵐山駅

13時19分、たばこ看板のフコク生命を見つける。懐かしい限りだ。13時36分、桂川を渡る渡月橋に到達。沢山の外国人の姿があった。13時42分、天龍寺前を通る。13時50分、本日最初の嵯峨嵐山駅に到着。この駅で万歩計ロストに気がつく。またやってしまった。13時58分、広道踏切を横切り、鉄道の左側を歩く。



太秦駅 河端病院



上ノ段公園 撮影所前駅

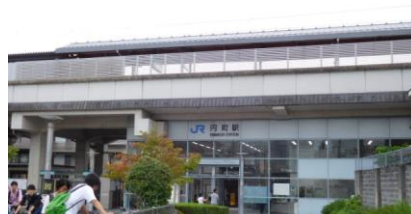
14時31分、太秦駅(うずまさ)に到着。その前に大学時代の下宿先を通過したはずだが、太秦駅の開設等で大きな変化があり結局わからずじまいで後にする。駅前には懐かしい河端病院と太秦駅の新設によりできた上ノ段公園があった。当時の下宿先はこの近郊であることは間違いないが。果たしてどこやら。そんなことを考えていたら、嵐電(京福電鉄)の北野白梅町行の電車が前方にやって来る。新駅の撮影所前駅だった。ここでちょっとパニック状態になり土地勘を度忘れする。何人かの人に聞いて体制を立て直す。14時43分・映画村入村口前に到達。



映画村入村口前

広隆寺

太秦広隆寺駅手前で嵐電が通過して行く。太秦交差点から府道132号線に沿って花園駅に向かう。花園駅には15時6分到着。雨をポツリと感じる。15時11分、京都市の昭和の写真を目にする。15時31分、円町駅に到着。



花園駅

円町駅



二条駅

ここから高架した鉄道下を歩く。15時42分、京都市立朱雀第二小学校前を通過。15時59分、二条駅に到着。その先に立命館朱雀キャンパスがあった。



立命館朱雀キャンパス

このキャンパスは二条駅からもアクセスもよく一等地の環境にあった。二条駅からは千本通りを歩く。この近郊は大学時代友人の下宿先があったのでよく来た。懐かしい限りだ。16時15分、嵐電嵐山本線下を潜る。16時28分、光徳公園を通過。16時32分、丹波口駅に到着。



光徳公園

丹波口駅



京都野菜卸売協同組合

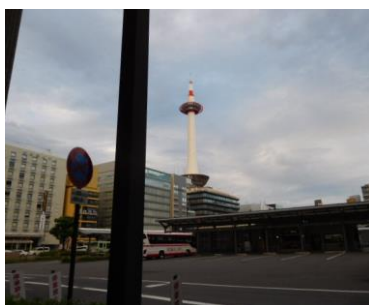
角屋

この駅近郊には京都野菜卸売協同組合があった。島原地区を寄り道歩く。16時46分、梅小路公園を散策。懐かしい市電が公園の中に随所にあった。京都水族館もあった。17時16分、京都駅に到着。駅前にて昨日関西桜紫会でお会いした福川氏と鉢合わせになる。実に不思議な気持ちとなった。世間は狭いと痛感。京都駅を17時56分発（ひかり478号）で

自宅へ。新横浜駅には 20 時 22 分着。自宅には 21 時 40 分着。本日の営業キロは 18.1 k m、万歩計は 3 万歩とした。これで営業キロは通算で 8,817. 7 k m（活動日数 439 日）となった。また、園部駅から京都駅までの 34.2 k m が繋がる。



梅小路公園



京都駅

以上